

償却資産申告書の記載方法

(1 住所・氏名)
・住所
住所については、備考欄に送付先の指定が無い場合は納税通知書の送り先となります。
・氏名
所有者の氏名(法人名)を記入してください。

(4 事業種目)
事業の内容を具体的に記載してください。
事業種目が複数ある場合は、主たる事業種目を記載してください。

(5 事業開始年月)
個人の方は事業を開始した年月を、法人にあっては設立年月を記載してください。

(取得価額)
前年に取得したもの(イ)
昨年までの申告に基づき、取得価額を印字しています。
前年中に減少したもの(ロ)
(イ)のうち、前年中に減少した資産の取得価額を記載してください。
前年中に取得したもの(ハ)
今回新たに申告いただく資産の取得価額を記載してください。

※申告漏れや移動により受け入れた資産については(イ)ではなく(ハ)に記載してください。

(3 個人番号又は法人番号)
個人の方は12桁の個人番号を、法人にあっては13桁の法人番号を記載してください。償却資産を共有でお持ちの方は記載不要です。

(この申告に応答する者の係及び氏名)
申告書の内容について問い合わせ先となる経理担当等の部署、氏名、電話番号を記載してください。
なお、税理士等の氏名が問い合わせ先となる場合は、税理士等の氏名を、この欄にも記載してください。

令和 XX 年度
償却資産申告書(償却資産課税台帳)

※所有者コード
12345678

令和 XX 年 1 月 7 日
大和高田市 市長 殿

〒635-XXXX
奈良県大和高田市大字大中1000-1
大和高田ビル3階
(電話 0745-XXXX-XXXX)

3 個人番号又は法人番号
12345678X1234

4 事業種目
(資本金等の額)
製造業
(100 百万円)

5 事業開始年月
昭和 61 年 2 月

6 この申告に回答する者の係及び氏名
経理課 山田 (電話 0746-XXXX-XXXX)

7 税理士等の氏名
税理士 太 (電話)

産の種類	取得価額				計(イ)-(ロ)+(ハ)(ニ)
	前年取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計(イ)-(ロ)+(ハ)(ニ)	
建築物	10,000,000			10,000,000	
機械及び装置	800,597	300,000		500,597	
船舶					
航空機					
車両及び運搬具					
工具、器具及び備品	500,000		371,030	871,030	
合計	11,300,597	300,000	371,030	11,371,627	

資産の種類	取得価額				課税標準額(ト)
	前年取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計(イ)-(ロ)+(ハ)(ニ)	
1 建築物					
2 機械及び装置					
3 船舶					
4 航空機					
5 車両及び運搬具					
6 工具、器具及び備品					
7 合計					

15 大和高田市内における事業所等資産の所在地
①
②
③

16 借用資産 (有・無)
貸主の名称等

17 事業所用家屋の所有区分
自己所有・借家

18 備考(添付書類等)

19 増減なし
20 該当資産なし

21 廃業 解散 休業 転出 法人設立 その他
異動年月
年 月

転出先又は設立法人名

入力 控 返送
有 無

* 市役所整理欄には記載しないでください。
* 市役所整理欄 取受 郵送・窓口・eLTax・その他()

(8~14 短縮耐用年数の承認等)
各項目の有無等について、該当するほうを○で囲んでください。なお不明な

(18 備考(添付書類等))
次のア~エに該当する場合記載してください。なお、書ききれない場合は、別用紙(任意様式)に記載してください。

ア 住所、氏名等に移動があった場合は、異動自由(商号変更等)、異動年月日、旧住所、旧氏名等参考になる事項。

イ 合併があった場合は、合併日、合併法人名、被合併法人名等

ウ 償却資産を共有されている場合は、その方の住所、氏名(個人番号又は法人番号)の記載は不要です。

エ その他、この申告に必要な事項及び償却資産の評価について参考となる事項を記入してください。

(21 廃業等)
廃業や解散をされた場合は、該当する項目を○で囲んでください。また備考欄にその年月日の記載もお願いします。

- ◎ 所有者コード、取得価額(前年に取得したもの(イ))は昨年までの申告に基づき印字しています。
- ◎ 印字している内容に変更がある場合は、抹消線を引き、余白に正しい内容を記載してください。